

1 【イエスの御名は自由】

① イエスの御名は自由 イエスの御名は解放

イエスの 御名は勝利

おおグローリーハレルヤ イエス勝利

おおグローリーハレルヤ イエス勝利

② 悪魔の力やぶる ×2

③ 歌え この喜び ×2

【イエスは勝利をとられた】

イエスは勝利を取られた 十字架のうえで ×2

イエスは 勝利を すでにとられた ×2

見つめつづけます

見つめつづけます あなたを今日も
けて離れない イエス様 あなたを

わたしの日々の力となって 力となってください
わたしの今日の力となって 力となってください

【あなたはわが力】

1.
あなたはわが力 探し続けてきた すべてのすべて
何をあきらめても求めますあなたを すべてのすべて

イエス うるわしい 神の小羊

イエス あなたを 愛します

2.
罪をとりのぞいて 新しいのちを すべてのすべて
弱い時にささえ 渴くときに満たす すべてのすべて

<慕い求めます>

イエス 愛します 愛します 心注ぎ
ただ あなただけ 慕い求めます
溢れる 溢れる あなたを慕う思い
みそばに引き寄せて主よ 慕い求めます

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4~7

2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51

3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7

4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
= 教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
= ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- ウクライナとロシアの戦争が終わるように。
- 日本の今後・未来のため。教育・経済・国際情勢。
- 能登半島地震の被災者の皆様のため

信仰宣言

「私の家族は全員救われます」
「日本にはリバイバルが始まっています」
「私も用いられます」
「すべての問題は解決します」
「することなすこと、みな成功します」
「私のまわりには奇跡が起こります」
「すべてのことを感謝します」
「イエス様が一緒ですから」
「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



No Rain No Rainbow

祈りの小径(こみち)

Number: 196 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

マタイによる福音書22章34～40節

34 さて、パリサイ人たちは、イエスがサドカイ人
たちを言いこめられたと聞いて、一緒に集まっ
た。35 そして彼らの中のひとりの律法学者が、
イエスをためそうとして質問した、36「先生、律
法の中で、どのいましめがいちばん大切なの
ですか」。37 イエスは言われた、『心をつくし、精
神をつくし、思いをつくして、主なるあなたの神を
愛せよ※』。38 これがいちばん大切な、第一のい
ましめである。

39 第二もこれと同様である、『自分を愛するよう
にあなたの隣り人を愛せよ』。40 これらの二つ
のいましめに、律法全体と預言者とが、かかっ
ている」。

※『あなたは全心情と全精神と全理性(知性)をもって主
であるあなたの神を愛さなければならない』(詳訳聖書)

※『あなたの全心、全霊、全思考をもって』独語訳

申命記6章4～9節

4 イスラエルよ聞け。われわれの神、主は唯一の
主である。5 ※あなたは心をつくし、精神をつ
くし、力をつくして、あなたの神、主を愛さなけ
ばならない。

6 きょう、わたしがあなたに命じるこれらの言葉
をあなたの心に留め、7 努めてこれをあなた
の子らに教え、あなたが家に座している時も、道
を歩く時も、寝る時も、起きる時も、これにつ
いて語らなければならない。8 またあなたはこれ
をあなたの手につけてしるしとし、あなたの目
の間に置いて覚えとし、9 またあなたの家の
入口の柱と、あなたの門とに書きしるさなけ
ばならない。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)



シエマ 聞け=聴け

注意を払う/集中する/
聞いたことに応答する/
契約を守る

=聴いて従いなさい

4

倉知牧師のみことばの解説(コラム)

2月にはいり、礼拝では「3つの愛」をシリーズで
学んでいます。律法学者がイエス様をためそうと
して「どの戒めが一番大切なのですか」と質問した
ときに、イエス様が答えられた『心をつくし、精神をつ
くし…』は、申命記6章5節の引用でした。

これは律法学者に限らず、イスラエルの人(ユダ
ヤ人)みんなが良く知っている言葉でした。この申
命記6章4～5節は、「シエマ」(聞きなさい)と呼ば
れる「祈りのことば」で、ユダヤ人は何千年もの間、
この祈りを朝晩お祈りしていたのです。続く、6～9
節を見ると、この言葉(4・5節)がいかに大切であ
るかが分かります。

心に留め、努めて子どもたちに教えなさい！

=家庭・教育の中心

座している時も、歩く時も、寝る時も、起きる時
も…これについて語る

=言葉と行動の中心

手に付けてしるし、目の間に置いて覚えとし、
家の入口の柱と門に書き記す…

=私生活・プライベートの中心

ですから「心を尽くして…神様を愛する」ことは、
数ある戒めの優先順位が一番目に置くものでな
く、それが全生活の目的であり、原動力であり、コ
ンクルージョン Conclusion・帰結(事の帰するところ)
)であったのです。

ですからイエス様はある意味、当然の答えをさ
れ、律法学者もそれに驚きを示したわけではあり
ません。むしろ驚くべきことは、イエス様の語られた
最後、これらのいましめに、律法全体と預言者とが
『かかっている(hang/based on)』という言葉か
もしれません。

使徒行伝5章29節/10章39節/
ガラテヤ書3章13節